

自主防災組織連絡協議会第2回役員会の概要

1 開催日時

令和元年9月25日(水) 午前10時から

2 出席者

会長 園 比佐志

副会長 飯山 初美

常任幹事 新井吉博、福井茂紀、畑田ケイコ、木本一雄

自主防組織 ・久寺家二丁目自治会防災会
・子の神台自治会防災委員会
・我孫子第十町内会自治会防災会
・東我孫子区自治会防災会
・パークハイツ我孫子台自治会防災会
・あびこ天王台ハイツ自治会防災会
・笹山町会防災会
・中里区自主防災会
・下新木区自治会自主防災会組織

市民安全課 酒井、秋山、伊藤

3 次第

1. 会長挨拶

2. 報告事項

- (1) 自主防災組織連絡協議会HP開設について
- (2) 第10回災害救援ボランティア講座について
- (3) 令和元年度我孫子市総合防災訓練

日時：令和元年10月19日(土)

午前9時30分から午前11時30分

会場：我孫子第一小学校グラウンド

3. 議事

- (1) 令和元年度市民防災研修会について
- (2) 第3回役員会について

※第3回役員会は令和2年2月22日に決定いたしました。

4. 意見交換会

(各テーマに分かれてグループワーク)

5. その他

(資器材再交付の年数の引き下げについて)

4 会議の内容

(1) 自主防災組織連絡協議会 HP 開設について

自主防災組織連絡協議会 HP 開設について、事務局（伊藤）より説明。

(2) 第10回災害救援ボランティアについて

第10回災害救援ボランティアについて、事務局（伊藤）より資料に基づき、講座概要、日程、応募方法及び市への助成金申請手続きを説明。

(3) 令和元年度我孫子市総合防災訓練について

令和元年度我孫子市総合防災訓練について、事務局（伊藤）より資料に基づき、訓練概要、日程を説明。

5 議事

(1) 令和元年度市民防災研修会について

令和元年度市民防災研修会について、事務局（伊藤）より資料に基づき研修会の概要、日程、応募方法を説明。

(2) 第3回役員会について

第3回役員会について事務局（伊藤）より例年の開催内容についての説明、日程の決定。

時期	活動内容
5月23日（木）	自主防災組織連絡協議会総会
7月30日（火）	第1回役員会
9月25日（水）	第2回役員会
11月21日（木）	市民防災研修会
2月22日（土）	第3回役員会

意見交換会

（各テーマに分かれてグループワーク）

※3グループに分かれて実施

※常任幹事がグループ代表として意見発表

○防災訓練について1

常任幹事： 福井さん、新井さん

自主防組織： 下新木自治会、子の神台自治会防災委員会、パークハイツ
我孫子第自治会防災会

《意見発表》

今回の台風15号による千葉県内の停電被害から発電機や投光器を自治会内の誰でも使用できるように訓練の際には取扱い方法について再確認をしている。市で主催している防災訓練に参加した際には各自治会に内容を持ち帰って訓練に参加していない方にも伝えている。災害時の高齢者の対応についても自治会の課題として話し合っている。

○防災訓練について2

常任幹事： 飯山さん、畑田さん

自主防組織： 中里区自治会、我孫子第十町内会自治会

《意見発表》

災害が起きた際に自分の役割が何なのか理解し対応できるように訓練では災害時に必要なスキルを身に着けることを目的として取り組んでいる。

自助や共助についての理解を深めてもらうため市が主催している防災訓練への参加を促している。また、防災は情報収集が大切なので女性の口コミ等、小さなコミュニティでの情報交換を積極的に行うことが必要。

○資器材の管理について

常任幹事： 園さん

自主防組織： 久寺家二丁目自治会、東我孫子区自治会防災会、あびこ天王
台ハイツ自治会防災会

《意見交換》

台風で水の供給がストップしてしまうことも考え、井戸から水を使用する際に必要となる発電機などを自治会で用意しておき災害時に使用できる準備をしている。今回の台風の被害を受けて自治会で保管してある資器材の管理状況などの確認を行い、災害に備えて準備している。また、食糧や飲料については個人宅で備蓄する傾向がある。

その他

第3回役員会の内容について

例年、第3回役員会では防災についての講話等を開いており、今年度の内容については常任幹事及び事務局で検討する。

主な意見

- ・ 台風15号等の災害時の市の体制について
- ・ 最新の資器材について
- ・ 東日本大震災の被害を受けた方の講話（語りべ）

※決定した内容は上記意見を考慮し、常任幹事及び事務局で内容を決定していきます。決定した内容については第3回役員会の通知で報告予定。

資器材の再交付の年数の短縮について

資器材の再交付の年数の短縮については引き続き自主防災組織連絡協議会の中で要望していくか検討。